

様式1（専門職によるアドバイス支援事業 依頼書）

平成 30年 10月 18日

公益財団法人テクノエイド協会 御中

(依頼者)

〒537-0001

住所 大阪府大阪市東成区深江北3-10-17

事業者名 シーホネンス株式会社

担当者所属 事業戦略室

担当者名 佐藤 大輔

電話番号 06-6973-3471

電子メールアドレス sato_daisuke@seahonence.co.jp

専門職によるアドバイス支援事業 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う、介護ロボット等に係る「専門職によるアドバイス支援事業」について、下記の書類を提出して依頼します。

記

1. 専門職によるアドバイス支援事業 依頼概要書（別紙）
2. 会社概要（任意様式）
3. これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

(本書類の取扱いと留意事項について)

- ご提出いただく「専門職によるアドバイス支援事業 依頼概要書（別紙）」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なお協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

平成 30年 10月 18日

専門職によるアドバイス支援事業 依頼概要書

1. 希望する事業の種類 (いずれかに○印を記入してください。)

1. 介護現場と開発企業の意見交換の実施	○
2. 試作機器へのアドバイス支援	

2. 依頼者(企業)の概要

企業名	株式会社エヌジェイアイ (製造元) シーホネンス株式会社 (販売元)	
担当者名	芳賀 信幸 (株式会社エヌジェイアイ) 佐藤 大輔 (シーホネンス株式会社)	
担当者連絡先	住所	〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山田字前林10-4 (株式会社エヌジェイアイ) 〒537-0001 大阪府大阪市東成区深江北3-10-17 (シーホネンス株式会社)
	電話	024-933-8924 (株式会社エヌジェイアイ) 06-6973-3471 (シーホネンス株式会社)
	電子メールアドレス	n-haga@nji.co.jp sato_daisuke@seahonence.co.jp
主たる業種	医療機器販売業、製造販売業 (株式会社エヌジェイアイ) その他製造業 (シーホネンス株式会社)	
主要な製品	クラスⅠ～Ⅳ医療機器、体動センサーなど (株式会社エヌジェイアイ) 医療・介護用ベッド、家具類、介護リフト等の製造・仕入・販売 (シーホネンス株式会社)	
希望する施設等の種類や職種等	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護付き有料老人ホーム等の介護職 訪問介護、訪問看護サービス事業者	
その他	—	

3. 当該機器の開発コンセプト又は試作機器等の概要 (可能な限り詳しく記入してください。)

機器の名称 (仮称)	体動センサー「安心ひつじα」	
試作機器の有無及び機器のコンセプト (試作機器あれば写真を添付)	試作機器の有無	1. 有 ・ 2. 無
	機器の目的及び特徴 「安心ひつじα」はマットレスの下に設置し、入居者の生活を妨げることなく非接触で心拍・呼吸・体動・離床の状態を検知する体動センサーです。 付属する通信ユニットには有線および無線の2つのインターフェースがあり、インターネットを通じて利用者の状態を、PCやスマートフォンでいつでも見ることができます。離れたところにいる利用者の状態をみることでご家族の安心や地域での見守りにも活用いただけると考えます。	

<p>想定する使用者及び使用方法、使用場面</p>	<p>① 想定する使用者 入居者とご家族、介護者、地域の訪問介護・訪問看護の事業所</p> <p>② 想定する使用方法 施設のwi-fiを利用する方法と、スマートフォンを通じてデータをサーバにあげる2通りの方法</p> <p>③ 想定する使用場面 施設のステーションや管理室等で集中管理</p>
<p>現在の開発状況と主な課題</p>	<p>上市済。 ユーザー視点での製品への具体的な意見を伺い、より良い製品にするための改良点を検討したい</p>
<p>特にアドバイス（意見交換）を希望している事項</p>	<p>安心ひつじαをお使いいただくことによる介護の身体的・精神的負担の軽減の度合いや利用者にも与える効果について伺いたい。</p>
<p>その他</p>	<p>—</p>

(注) 必要に応じて記載欄を増やしてください。



SEAHONENCE Inc.

List of offices

事業所・拠点一覧

本社（大阪支店）・工場

〒537-0001
大阪府大阪市東成区深江北3-10-17
TEL 06-6973-3471(代表)
FAX 06-6973-3440

To Do studio・本社物流センター

〒577-0067
大阪府東大阪市高井田西5-1-30
TEL 06-6784-6705
FAX 06-6784-6706

仙台支店・ショールーム

〒983-0043
宮城県仙台市宮城野区萩野町3-2-10
TEL 022-762-5046
FAX 022-762-5047

営業所一覧

札幌営業所
(ショールーム)
神奈川営業所
静岡営業所
広島営業所
高松営業所
南九州営業所
宮崎営業所
沖縄営業所

東京支店・ToDo studio・物流センター

〒272-0001
千葉県市川市二俣717-63
TEL 047-329-7055(代表)
FAX 047-328-5605

名古屋支店・To Do studio

〒468-0049
愛知県名古屋市中区福池1-247
TEL 052-893-9501(代表)
FAX 052-893-9500

九州支店・To Do studio・物流センター

〒838-1506
福岡県朝倉市杷木林田1258-3
TEL 0946-62-1000(代表)
FAX 0946-62-1002

お問い合わせ シーホネンスカスタマーサポート窓口

本社住所 / TEL・FAX

シーホネンズ・ホームページ



0120-20-1001

10月1日は福祉用具の日!

〒537-0001 大阪府大阪市東成区深江北3-10-17
TEL:(06)6973-3471 FAX:(06)6973-3440

最新情報はHPをご覧ください
www.seahonence.co.jp



シーホネンズ株式会社

人と環境に心地よい空間づくりを

人と環境にやさしい企業として、先進の価値をお届けします。

社名の由来

シーホネンス = シーホース+オネスト

『シーホネンス』という社名は、Seahorse(シーホース=タツノオトシゴ)とhonest(オネスト=誠実さ)という2つの語を掛け合わせたネーミングです。尾を海草に巻きつけて、何時も立っているように生活をしているタツノオトシゴ(海馬)をシンボルとし、「一日も早い離床(回復・自立)を願い」、honest(誠実・正直)に「止むこと無く開発・研究を続ける」という意味が込められています。

経営理念(経営の基本方針)

1. ガラス張り経営
2. 社員が安心して働ける会社、働きやすい職場
3. お得意先・仕入先が安心して物を売って下さる会社
4. お客様が安心して買っていただける会社
5. 信賞必罰の人事の徹底
6. 実績評価を給与や賞与に反映させるシステムづくり

社是(社員の行動規範)

1. 何事もなせばなる信念で邁進しよう
2. 公正・公平・平等の信頼を築こう
3. 来客電話の対応はいつも親切・丁寧・敏速を心掛けよう
4. 闘魂・創意・開拓・辛抱の精神を練磨して繁栄を勝ちとろう
5. 語る人賞し、仕事で語る人さらに賞し

生産体制 高度なテクノロジーとノウハウを凝縮

1. 研究・開発部門

お客様のあらゆるニーズに即時対応すべく、技術情報とデザイン情報を基に、最新鋭の設備を駆使して常にお客様に満足して頂くことを心がけた研究・開発を行っております。



2. 生産部門

加工から組立、検査まで一貫した生産体制を整えております。大阪本社工場では医療用ベッドの製造を、千葉工場では在宅介護用ベッドの製造を行っております。



3. 品質管理部門

金属プレス加工部品、塗装とその組立てにおいて、お客様の要求品質を満たすよう、あらゆる品質阻害要因の排除に積極的に取り組んでおります。

4. 物流部門

関西エリア、関東エリア、九州エリアのそれぞれに物流拠点を構え、早く正確に製品をお客様のもとにお届けすることを常に心掛けております。

5. アフターメンテナンス部門

製品の修理・保全はもとより、お客様からのあらゆるお問い合わせに即応し、顧客満足度の向上に全社をあげて取り組んでおります。

環境対策

看護・福祉用具の生産及び供給活動において環境に与える影響を的確に捉え、技術的・経済的に可能な範囲で積極的に環境保全活動に取り組み、これを持続的に推進しております。

主要拠点



会社概要

社名	シーホネンス株式会社
英名	SEAHONENCE, INC.
本社	〒537-0001 大阪府大阪市東成区深江北3-10-17
TEL / FAX	TEL (06)6973-3471(代表) FAX (06)6973-3440
ショールーム	〒577-0067 大阪府東大阪市高井田西5-1-30
フリーコール	TEL (0120)20-1001
代表取締役	増本 龍樹
資本金	9,800万円
創業 / 設立	創業 1937年5月 設立 1957年3月
主な事業内容	医療・介護施設用 電動ベッドの製造、販売 在宅介護用 電動ベッド(生活支援ベッド)の製造、販売 移乗用リフトの設置、販売 ベッド周辺機器・家具備品の販売
取引先	国立病院機構・大学病院・官公立病院・一般病院・ 介護老人保健施設・介護老人福祉施設・老人ホームおよび、 医療機器卸業者・医科器械店・介護用品取扱店
商標	Seahonence Bed(シーホネンスベッド) KEPROCORE(ケプロコア) Colovekka(コロベッカ)
取引銀行	三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、日本政策金融公庫

企業沿革

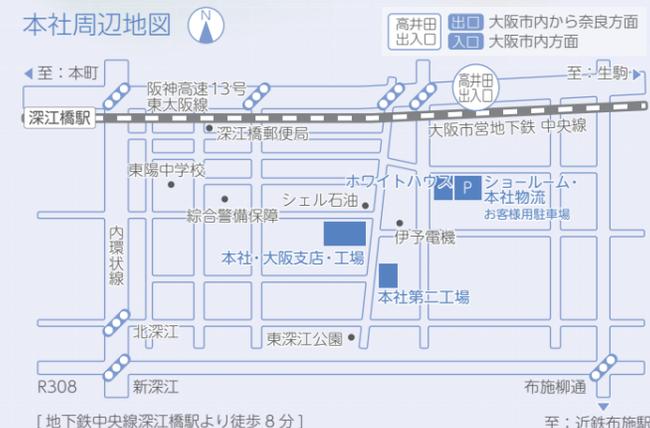
- 1937年 5月 有限会社一富士発条製作所として発足(パネ類製作会社)
- 1957年 3月 大阪市東成区に株式会社関西製作所を設立
- 1973年 5月 九州(日田市)営業所、物流センターおよび工場開設
- 1974年 5月 大阪市中小企業指導センターの指導により高付加価値達成のための事業革新を開始
- 1975年 5月 医療用ベッド事業に参入「シーホネンス」を商標登録
- 1982年 3月 日本初、動くショールーム導入(大型バスによる全国キャラバンを展開)
- 1984年 8月 本社(大阪)工場竣工
- 1992年 5月 ケプロジャパン営業部を開設し在宅介護用ベッド事業に参入
- 1992年 7月 大阪市東成区に本社新社屋竣工
- 1995年 6月 ケプロジャパン営業部を独立させ、在宅介護用ベッドの販売会社としてケプロジャパン株式会社を設立
- 1995年 12月 病院・介護施設用ベッドの販売会社としてシーホネンスベッド株式会社設立
- 1996年 10月 九州営業所を大分県日田市から福岡県木町町田工業団地へ移転し、福岡営業所として新築開設(現九州支店)
- 1997年 4月 本社ショールーム開設、ノークレーム品質向上運動開始
- 1997年 11月 在宅介護用ベッド「ケプロコア」新発売
- 1998年 3月 在宅介護用ベッド「ケプロコア」を商標登録
- 1998年 4月 新製品「ケプロコア 800シリーズ」販売開始、堺事業所開設
- 1999年 6月 北陸(金沢)営業所開設
- 1999年 11月 本社第二工場竣工
- 2000年 4月 仙台営業所開設
- 2000年 11月 神奈川営業所開設
- 2000年 12月 高松営業所開設
- 2001年 1月 関西製作所、ケプロジャパン、シーホネンスベッドのグループ3社が合併、新たにシーホネンス株式会社としてスタート
- 2002年 1月 広島営業所開設、堺事業所に粉体塗装ライン新設
- 2002年 10月 東大阪市に新社屋竣工、営業本部開設(現ショールーム)

所属組合員

- 医療・介護ベッド安全普及協議会
- 大阪医療機器協会
- 大阪府家具工業組合
- 全日本ベッド工業会
- 日本医療機器学会
- 日本医療福祉設備協会
- 日本の技術をいのちのために委員会
- 日本福祉用具・生活支援用具協会
- 日本福祉用具供給協会
- ホスピタルアート普及協会
- OMETA(海外医療機器技術協力会)



本社周辺地図



- 2003年 1月 宮崎営業所、静岡営業所開設
- 2003年 5月 千葉県市川市に関東事業所を開設(現東京支店)
- 2003年 7月 資本金を1億1611万円に増資、札幌営業所開設
- 2003年 9月 「ケプロコア 800」シリーズ「TUV 認証」(国際安全品質認証)取得
- 2004年 10月 資本金を1億4341万円に増資
- 2005年 1月 首都圏営業所と千葉営業所を統合し、千葉県市川市の関東事業所に東京支店を開設
- 2006年 9月 本社工場を全面改築、最新鋭の長尺塗装ラインを導入
- 2008年 11月 ケプロコア在宅介護用ベッド「和夢(なごむ)」シリーズ「純(じゅん)」「雅(みやび)」発売
- 2009年 2月 「大阪の元気!ものづくり企業」193社に選定される
- 2009年 9月 「和夢」シリーズ「純」「雅」JIS認証取得
- 2010年 11月 名古屋支店を名古屋市天白区に新社屋移転開設
- 2011年 4月 「和夢」シリーズ「純」「雅」「TUV 認証」(国際安全品質認証)取得
- 2011年 4月 「和夢」シリーズ「凛(りん)」JIS認証取得
- 2011年 6月 「ホワイトハウス」ミカミ工業株式会社の全株式を取得(子会社化)
- 2012年 8月 本社第二工場を増設し、物流機能を物流Iに統合
- 2012年 11月 資本金を9,800万円に減資
- 2013年 12月 病院・施設用ベッド「SJ-7000シリーズ」病院用ベッドJIS認証取得(T9205:2009)
- 2014年 10月 「和夢」シリーズ「彩(さい)」JIS認証取得
- 2015年 9月 「和夢」シリーズ「彩(さい)」がグッドデザイン賞を受賞
- 2015年 11月 病院・施設用ベッド「AXシリーズ」発売
- 2016年 1月 東京支店に「ToDo studio」が完成
- 2016年 1月 「和夢」シリーズ「彩(さい)」が近畿経済産業局による「ものづくり新撰 2016」に選定
- 2016年 4月 病院・施設用ベッド「SXシリーズ」発売
- 2016年 7月 本社物流・本社第二工場 増築
- 2017年 6月 名古屋支店に「ToDo studio」が完成
- 2017年 8月 在宅介護用ベッド「CORE Neo(コアネオ)」発売開始



Seahonence Bed™

医療・施設ベッド

人と環境にやさしい医療を目指して。



病院・医療をとりまく環境の中で医療サービスの刷新と新たなビジョンを持った療養空間づくりを積極的に提案してまいります。

やさしさをカタチにする3つのコンセプト

- 1 看護負担の軽減
- 2 正しい姿勢とポジショニング
- 3 快適性

上を向くより、前を向こう

業界初の電動ヘッドレスト付きベッド

SX / AX Series

SX / AXシリーズ



KÉPROCORE®

在宅介護ベッド

安全・衛生・快適生活、お客様の満足と信頼をお約束します。

活動意欲の喚起
連帯感の醸成

安心をカタチに
安全と衛生へのこだわり

在宅介護のための環境づくりの3つのポイント

- 1 介護をスムーズに行える機能性
- 2 ベッド周りの快適な生活空間
- 3 自立をサポートする工夫

やさしさを機能に
介護負担の軽減と
快適な日常生活のために

家庭という生活の場で、ご家族とふれあいながら本人が意欲をもって回復を目指すことができる、ここに在宅介護の意義があると言えるでしょう。



CORE Neo

コア・ネオ



シーホネンスベッドのご紹介



我が国初のウォッシュャブルベッドを開発

エイズ・MRSA・エボラ出血熱を初め一般家庭でも問題になったO157感染症などは従来の対策では通用せず、医療現場のスタッフすら危険にさらされつつあります。これらの問題を解決するには、医療機器だけでなくベッドの衛生管理が重要視されています。シーホネンスは、ウォッシュャブルベッドの開発や一般療養ベッド本体の塗装を抗菌塗装に切り替えるなど、業界で一番早く院内感染予防対策を施しています。その他にも電動ヘッドレストや垂直ハイローなど、数多くの業界初を生み出してきました。



最良の医療環境を目指す療養空間づくり

診断し治療する側だけではなく、それを求める側の人間性をなにより大切に、医療と人の新しい関係を創りあげてゆることが求められます。社会の高齢化、医療行政の転換など、病院をとりまく環境が大きく変化するなかで、こうした視点に立つ医療サービス体制の刷新がますます重要な意義を持つようになってきました。シーホネンスベッドでは、備品やスペースのコーディネートを軸に、新たなビジョンを持つ療養空間づくりを積極的に提案してまいります。



病院ベッドでJISによる製品認証・工場認証を取得

SJ-7000シリーズは、ベッドの機械的および電気的な安全基準に加えて、ベッド本体や付属品との“すき間”の寸法について、JISに定められた全ての規格に適合しています。生産体制においても、JISで要求されている品質管理システムを満足していることが、JIS登録認証機関のJQA（一般財団法人日本品質保証機構）により認証されました。

ケプロコアのご紹介



日々の暮らしにフィットするニューデザイン

「和風モダン」をデザインコンセプトに、生活環境に溶け込みながら介護に最適な機能を装備した「和夢/彩(さい)」「和夢/凜(りん)」が誕生しました。「和夢/彩(さい)」におきましては、ご利用者様のことを第一に考えたデザイン・機能が評価され、2015年度グッドデザイン賞を受賞しました。日本の伝統・感性を深く、どこまでも静かに継承し、それでいて「洋」の空間にもフィットするモダンなベッドシリーズです。



快適な介護を目指して

療養される本人にも介護側にも満足いただけるベッドはどうあるべきか。このテーマについて考えた私たちは「COMFORT=快適」というキーワードにたどり着きました。ここでいう快適とは療養される方にリラックスを提供し、介護する方の負担を軽減することです。2003年には足先が下がりサイドレールが床一体型のケプロコア880シリーズが発売されました。これからはシーホネンスは、療養される方にも介護される方にも快適を提供していきます。



在宅用電動ベッドでTÜV認証・JIS認証取得

ケプロコア800シリーズ、和夢シリーズ「純・雅」でTÜV認証(国際安全品質認証)を、和夢シリーズ「彩・CORE Neo・凜」でJIS認証を取得しております。製品の品質・安全性向上に取組み、安定した製品の供給を通じて、今後も「利用者安全のための介護環境づくり」を推進してまいりますと考えております。

世界に誇るスウェーデンの一流ブランド「Liko」リフト。



Lifts with care のモットーと共に、欧州はもとより北米・アジア、そして日本など世界30カ国に Liko のネットワークは広がっています。

安全こそ、最高の技術力と品質の証。より安全で、より確実な移乗を実現する、世界最高のリフトを、是非お確かめください。

シーホネンスは、「Liko」リフトの代理店として世界のトップブランドでもある各種リフト・スリング等の製品をお届けしています。

Likorall 242
天井走行リフト



GOLVO
床走行リフト



リコリフトのご紹介



快適・安全な介護を

スウェーデン生まれの Liko (リコ) は 30 年にわたり移乗の問題解決に役立つリフトを世に送りだして来ました。移乗用リフト使用により、移乗時の事故リスクを軽減 / 介助者の負担を減らし、腰痛を予防 / 利用者、介助者ともに快適な介護を実現することが出来ます。ぜひ、リコリフトの導入をご検討ください。



- ① リコのベストセラー「リコロール」
世界中で数多く使われている天井走行式リフトです。使いやすさ、安全性を配慮した設計、シンプルで飽きのこないデザインが評価され、世界中の利用者と介助者に選ばれています。
- ② 軽快な機動力「マルチロール」
本体重量 8.5kg と軽量なため持ち運びが容易です。



- ③ 立ち上がり用リフト「サビナ」
利用者の「立ち上がり」を最適にサポートする立ち上がり用リフトです。
- ④ 床走行リフト「バイキング」
単純な移乗から、歩行訓練、水平移乗まで行えます。

高機能車いす「ダリア」

「褥瘡対策」「食事支援」「負担軽減」の3つをコンセプトに、高機能車いす「ダリア」が誕生しました。

「ダリア」最大の特徴は、ご利用者様の身体や状態に合わせてあらゆる箇所を調節でき、快適で安定した座位姿勢をサポートできることです。

その他にもティルト&リクライニングで体位変換が可能な事や、ヘッドサポートを摂食嚥下に適した位置に細かく調整出来る等の機能があり、ご利用者様の事を第一に考えた車いすです。



Dahlia

- 1 褥瘡対策
- 2 食事支援
- 3 負担軽減

口腔ケアスポンジ「シ〜ホ DE ケア」

シーホネンスは誤嚥予防の重要性にいち早く着目し、2014年10月に誤嚥リスクを低減させる施設・在宅介護用ベッド和夢シリーズ「彩」を発売しました。

そして2016年1月、ベッドと組み合わせることで更なる誤嚥リスク低減を目指し、口腔ケアブランド「シ〜ホ DE ケア」を立ち上げました。

口腔ケアを行うとお口の機能が改善され、自分でしっかりと栄養を取れるようになり、QOL (Quality of Life = 生活の質) の向上が期待できます。



To Do studio

To Do studio では、医療・施設・在宅用介護ベッドや周辺機器はもちろん、移乗用リフトや高機能車いす、口腔ケアスポンジなど幅広い機器を現場に近い環境でご体感いただけます。医療・介護の新たな答えを探しに、ぜひご来場ください。

